

平成21年度 一般会計予算は 129億8,554万3千円

実質規模で5年連続のマイナス予算

一般会計、特別会計、企業会計を合わせた平成21年度予算総額は231億2,796万円で、前年度当初予算額と比較すると1.8%、4億2,457万円の減額となっています。

このうち一般会計は129億8,554万円で、前年度と比較すると4.4%、5億9,355万円の減額となり、実質規模では5年連続のマイナス予算となりました。

◎財政課 ☎22-1332

一般会計 歳出

■目的別グラフ

民生費 37億6,959万6千円 (29.03%)

- ・保育園や児童館の運営・子育て支援費 5億9,152万円
- ・後期高齢者医療費 4億5,803万円
- ・国民健康保険特別会計繰出金 4億6,222万円
- ・生活保護費 4億6,413万円
- ・乳幼児医療費助成などの児童措置費 3億9,949万円
- ・介護保険特別会計繰出金 3億9,444万円
- ・障害者自立支援費 3億6,964万円

総務費 24億4,384万1千円 (18.82%)

- ・スパッシュランド、白石城などの管理運営 1億3,151万円
- ・ホワイトキューブのイベントや管理運営 1億3,086万円
- ・市民バス運行管理事業 2,791万円
- ・情報化対策費 2,728万円

公債費 18億3,839万4千円 (14.16%)

土木費 12億8,740万8千円 (9.91%)

- ・下水道事業会計補助金（公共分）5億4,313万円
- ・沖の沢郡山線街路整備 3億5,047万円
- ・市道の維持補修、整備 1億8,840万円

教育費 11億4,573万円 (8.82%)

- ・学校給食センター管理運営 2億8,905万円
- ・教育施設管理運営 1億2,333万円

衛生費 8億5,147万6千円 (6.56%)

- ・予防接種、各種検診事業 1億4,017万円
- ・生活環境保全経費 1億888万円

商工費 4億9,958万6千円 (3.85%)

農林水産業費 4億3,208万6千円 (3.33%)

消防費 3億8,324万円 (2.95%)

議会費 1億7,875万円 (1.38%)

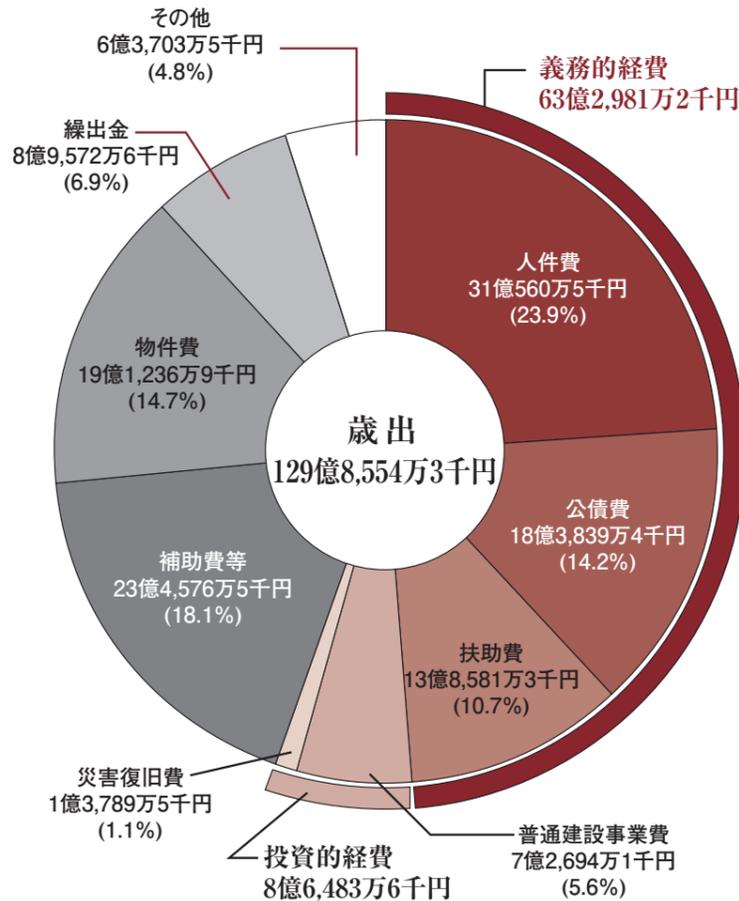
その他 1億5,543万6千円 (1.19%)

歳出では、物件費などの経常的経費について、これまで以上の縮減に努力する一方、「4万人都市復活大作戦」の4つの柱「しあわせあふれるやさしいまち」「しろいし」、「ろまんただよう城下町 しろいし」、「いきいきとびゆくまち しろいし」、「しんらいとやすらぎのあるまち しろいし」を推進するメリハリのある予算を計上しています。

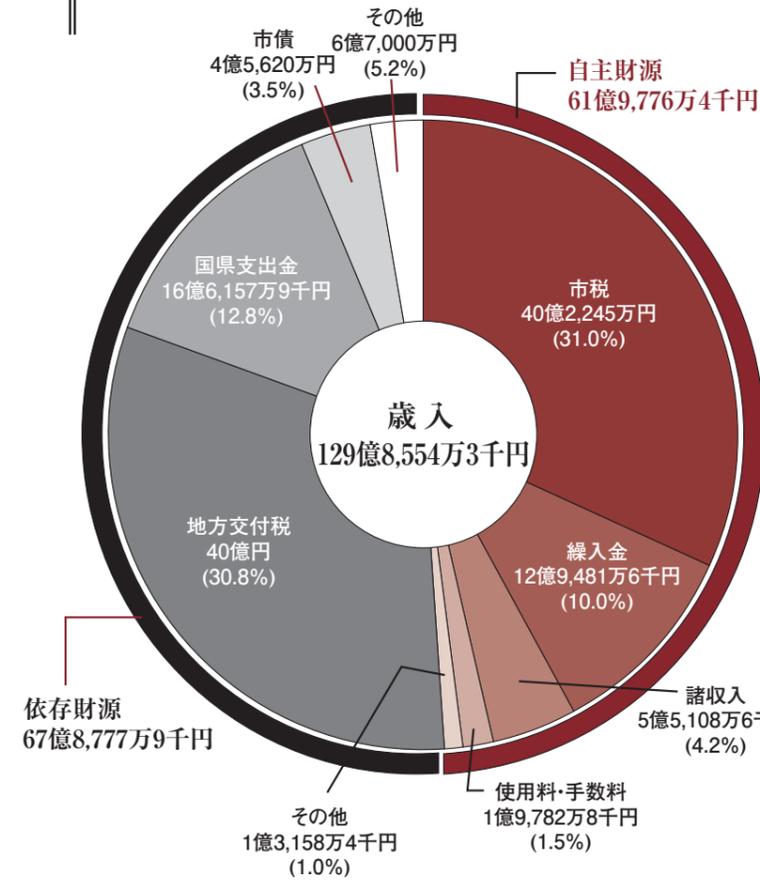
目的別に見ると民生費の割合が最も高く、財源不足が見込まれる国民健康保険特別会計への繰出金、広域連合への事務費負担金、定率市町村負担金や特別会計繰出金など後期高齢者医療費関係、対象者が増えている生活保護扶助費などにより10・0%、3億4、312万円増加しています。

一方、土木費では、下水道事業会計補助金（公共分）や沖の沢郡山線街路事業が減少したことにより、18・5%、2億9、155万円減少し、教育費でも南中学校校舎改築事業が終了したことにより、22・8%、3億3、818万円減少しています。

■性質別グラフ



一般会計 歳入



一般会計の歳入では、一番大きい割合を占めるのが、市税（全体の31.0%）、次は地方交付税（全体の30.8%）となっています。

市税は厳しい経済情勢を反映し、前年度と比較して3.0%、1億2,586万円の減を見込んでいます。地方交付税は、全国ベースで前年度比2.7%の増となっているものの、全国ベースで増となった平成20年度の交付額が減額となったことなどから、前年度と同額を見込んでいます。

財源不足から、市の貯金に当たる財政調整基金などから12億9,481万円を取り崩すなど厳しい財政状況となっています。

【自主財源と依存財源】

自主財源とは、地方公共団体が自主的に収入する財源。市税、分担金負担金、使用料手数料、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金、諸収入がこれに当たり、歳入予算に占める割合は、47.7%で61億9,776万円になります。前年度当初予算と比較して0.5%、3億3,928万円減少しています。

依存財源とは、国や県などの意思により定められた額を交付、割り当てられる財源のこと。歳入予算に占める割合は、52.3%で67億8,777万円になります。前年度当初予算と比較して2億5,227万円減少しましたが、割合は0.5%増加しています。

用語の説明

- **市税** 市民の皆さんに納めていただく税金です（市民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税など）。
- **地方交付税** 市町村の財政力に応じて国から交付されるお金で、普通交付税と特別交付税があります。団体間の財政力の不均衡をなくし、一定の行政サービスが行えるよう、国税（所得税）として集められた財源のうち、一定割合の額を地方公共団体に再配分するものです。
- **市債** 市の借入金（借金）で償還が2年以上にわたるものです。公共施設建設のように一時的に多額の経費を必要とし、かつ長期間にわたって利用できるものの財源に充てられます。
- **国庫支出金** 市町村が行う特定の事業に対して、国や県から交付されるお金です。
- **繰入金** 積立金（基金）の取り崩し金や、ほかの会計から繰り入れたお金です。
- **「性質別歳出」** 地方公共団体の経費を性質別に分類するもので、義務的経費、投資的経費、その他の経費に区分できます。義務的経費は、人件費、扶助費、公債費で、支出が義務付けられている経費です。投資的経費は、道路や公共施設の建設といった行政水準の向上にかかる経費で、普通建設事業費、災害復旧事業費です。
- **人件費** 報酬や給与などです。
- **物件費** 賃金、旅費、交際費、需用費などの経費です。
- **扶助費** 社会保障制度の一環として、高齢者、児童、障害者などを行う支援のための経費です。
- **補助費等** 市からほかの団体などに対して、行政上の目的で支払う経費です。報償費（講師謝金など）、役員費（保険料など）、負担金・補助金及び交付金（助成金など）などが該当します。
- **普通建設事業費** 道路や公共施設の新増設に必要とされる経費です。
- **災害復旧事業費** 災害で被災したものを復旧するための経費です。
- **公債費** 市の借入金などを償還するための経費です。
- **繰出金** 一般会計、特別会計、基金との間で、相互に資金運用をするための経費です。
- **「目的別歳出」** 地方公共団体が行う事業を目的別に分類するもので、行政サービスの水準や行政上の特色などを知らることができます。
- **民生費** 障害者・高齢者に対する福祉や子育て支援などの経費です。
- **総務費** 行政全般の事務などに関する経費です。
- **公債費** 事業を行うために借りたお金（市債）の元金・利子や一時借入金の利子を支払う経費です。
- **土木費** 道路や河川、施設建設など社会資本整備のための経費です。
- **教育費** 教育や生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などの経費です。
- **衛生費** 環境保全、疾病予防、健康増進などの経費です。
- **商工費** 商工業や観光の振興のための経費です。
- **農林水産業費** 農林業振興のための支援や、生産基盤整備などの経費です。
- **議会費** 議会運営の経費です。